

重要文化財を出土した誇り高き首長のみささぎ

きんれいづかこふん

## 金鈴塚古墳



金鈴塚古墳は、市内長須賀にある墳丘長約90mの前方後円墳で、後円部の一部と横穴式石室が保存されています。6世紀末の築造と考えられています。

昭和25年(1950)に発掘され、出土した大量の副葬品の中から金製の鈴が見つかったことから、金鈴塚古墳と命名されました。出土品は木更津市郷土博物館金のすずに収蔵・展示されています。

\*\*\*\*\*

県指定文化財：記念物（史跡）

指定年月日：昭和25年11月3日

所在地：木更津市長須賀430-1

所有者：木更津市

員数：251㎡

公開・非公開の別：公開

\*\*\*\*\*